



クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500
<http://www.handa-cp.co.jp>

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職 —自分ドラマつくろう— (132) 岡田 清 治



■プロフィール

著者：岡田 清 治 (おかだ・せいじ)

1942年生まれ ジャーナリスト(編集プロダクション・NET108代表)

著書に『高野山開創千二百年 いっぱんさん行状記』『心の遺言』

『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込む
ことを試み、一緒に考えます。
FAX: 0569-34-7971 メール: takamitsu@akai-shinbunten.net



【写真】鶴の飛び去る姿は一層、悲しく思えた(著者撮影)

ドラマは続く

るり子との会話が続く。

「単にデジタル社会の到来による大変化だけでなく、企業の在り方、社会の仕組みが大きく変化していくと思う。働き方が改革されるだけでなく、定年制、副業の許可、家族も夫婦別姓等、学校教育とくに6・3・3制の多様化など、さまざまのところで様変わりしていく。」

その中で最大の問題は少子高齢化だろう。日本の各地で市町村合併が進み、外国入家族が増え、行政さらには政治そのものも変わっていくように思う」

「明治維新以来の大変革時代ですか」

「そうだな。世界情勢もさらに変わっていくだろうね」

「日本もすでに二等国になっているといえますね」

「十五、六年前まで日本は国民の所得もアメリカを抜き、韓国の二倍、中国の数倍と言われたのが、いまは韓国にも抜かれ、先進国の中で最下位に甘んじている。日本は言論の自由な国だと思っているが、報道の自由度ではなさないことに下位に位置しているが、国民は必ずしもそう思っていないように見える。だけど、下級官僚が上からの指示で報告書の書き替えを行い、自殺した事件は記憶に新しいだろう」

「覚えていますよ」

「政府は数の力で隠蔽するのが常套手段になっている。マスコミも追及できない。今は週刊誌報道に頼っているが、これだつて限界がある。ノーベル賞の数はアジアでトップだと胸を張っているが、そのうち中国に抜かれると思うね。というのは国際論文や特許数が日本と比較にならないほど多いのだ」

「暗い話ばかりですね」

「解決のヒントになると思ってホリエモンと橋下徹の共著『人生の革命』という本を読んだ。るり子も読むといいよ」

「ぜひ、読んでみたいですね」

「実はこの本は友人のメールで知ったのだ。ホリエモンは荷物を最小限にまとめ、ホテル生活、移動は家用飛行機で日本中を飛び回って、地方創成のテーマで講演しているそうだ。多くの人は働き方改革を主張しているが、二人は人生の革命を行えと、かなり先を走っている。ホリエモンは失敗したら生活保護を受けたいとも語っている」

「すごいですね。刑務所に収監された経験を持つホリエモンは猛烈なチャレンジャーですね」

「真三は友人からのメールをプリントアウトしてるり子に見せた。」

「『生き方革命』 ホリエモン、こと堀江貴文氏と橋下徹氏の共著『生き方革命』(徳間書店)を読んだ。両氏とも改革派で行動派であるから説得力がある。『将来とか未来予測はできない』と、両氏は口を揃える。現にパンデミックや大災害、最近のウクライナ問題を予測した人はいない。とくに中小企業の経営者は将来のことを心配するより、目の前のこと、今日のこと、注力することだ。マクロ経済的に未来図が必要なのは大企業の経営者だけだ。」

「コロナ禍の時代、働き方改革」を主張する人は少なくないが、「生き方革命」を推奨する人はあまり知らない。橋下氏は「人の流動性を高めよ」と強調。日本本組織は硬直化して労働者の転職を難しくしている。堀江氏は「会社員でいることはリスクだ」とも自分の好きなことをとことん探求して自分を高めることが肝要だと。

いつのまにか日本の所得水準は先進国の中で最下位に転落していた。一人当たりの収入、GDPでも韓国に抜かれ二等国になり下がっている。ものづくりで優位に立つ時代は過ぎ去り、映画や音楽等芸術分野でも凌駕されている。賃金ではアメリカを抜き、韓国は日本の二分の一だと誇っていたのはつい、十年ほど前だった気がする。

既得権がはびこり、若者にとって息苦しい時代になっている。少子高齢化社会がいよいよ色濃く、海外の手を借りなければ、やっていけない日本になっている。他と比較することなく、堀江氏のいうリテラシー(物事を理解する能力)を高めることだ。そのため物に投資するより、知の向上に努めることが重要だと理解した。

るり子はメールを読み終え、「ぜひ読みたい」という。

真三は書棚から本を取り出し、るり子に渡した。るり子はそれを脇に挟んで部屋を出た。

真三は小説に戻った。

「そろ、いかん。村議会の肅清を第一に闘っているのに、当方が買収したら選挙民を欺くことになる」

政治家は清濁併せ呑めなければいけないとも言われる。二十九歳の齊造にそれを求めるのは無理だった。選挙では負けたらタダの人である。だからといって勝つためには、何をしてもよいというわけにはいかない。齊造は少なくともそう思っていた。

選挙にはカネが必要。この村長選でも一〇万円は下らない。今の相場でなら千万円というところだ。父親の藤太郎は先祖から引き継いだ杉やヒノキの大木を切つては費用を捻出した。大木に次からつぎへと白色のベンキで〇印がつけられる。売却済みの印で切り倒される運命にある。齊造はジブで村を回っている時、ベンキのマークが増えるにともない心寂しさを感じた。身を切られる思いがするのだった。

村の選挙は一種の祭りのようなところがある。イベントである。選挙事務所となった片桐の家族、親類総出で接待する。

「今でも選挙事務所をのぞくと、当選するかどうか、わかりますよ。事務所の人に集まりが少ないと、まずダメですね」

片桐は柳原記者に同意を求めるような顔つきを見せる。

「それで選挙の結果はどうなったのですか」

当時、千早村の有権者数はおよそ二五〇〇人であった。投票日の七月十五日は田んぼに水を入れる忙しい時期だったが、初の村長選でもあり、旧勢力と新勢力の争いに加えて、熟年候補対青年候補という組み合わせということもあって、投票率は九〇%を超えた。

た。

翌日開票である。第一報が届いた。135対150で鎌谷がリードしているという。齊造は落ち着かない。とにかく早く決着がついてほしい。大接戦の模様だ。これほど時間が長く感じられたことはない。片桐齊造が100票近くリードしているという報告に座敷を陣取っている支持者一同から拍手が沸いた。まだ奥千早の票が残っている。昨晚、弥吉が持ってきた情報報が齊造の脳裡に浮かぶ。昼過ぎ最終報告が行われた。

「わずか200票差で齊造君は敗れました」

「瞬息をのんだかと思つたどたん、どよめきが起つた。そしてまもなく座敷敷は水を打つたように静まり返った。」

「敗北は息子の力不足です」

藤太郎は支持者たちにお礼を述べた。潮が引くように、片桐家に集まつた人たちは消え去つた。齊造の頭の中は真空状態になっている。

三日三晩、眠れない。胸が詰まるようだ。敗北が決まると、村八分の扱いである。誰も片桐の家に近づかない。選挙気狂いだけが残っている。齊造は針のムシ口に座っている思いが続く。人の話し声がなにもかも齊造の悪口を言っているように聞こえる。人が集まっているのを見ると、のしられていると錯覚を起す。齊造の内面にひがみ根性が充滿する。人の非情さを見る思いがする。戦時中、上等兵になぐられ、蹴られた時でさえ、こうした感情を持たなかった。両親も村の名門意識が強かつただけに、ショックが大きい。父親はこのことで死期を早めた。

選挙のほとぼりが冷めたころ、支持者が一人、またひとり集まつてきた。

「四年後に、もう一度挑戦してください。齊造君が村を出ると、われわれ支持者はよいい冷たく扱われる」

しかし、藤太郎にその気はなかった。齊造はというと、選挙の後始末を終え毎日、山へ行って木の手入れをして過ごしている。

(四年後なら当選するだろう。今回は若過ぎた。やはり清濁併せ呑む度量もいる)

齊造はようやく敗北による心の傷も癒えてきていた。次ぎに賭け、府会議員から国会議員を目指そうと自分に訴える思いだった。

(出馬時期を誤ったことは確かだ。お前は若過ぎた。しかし、沈滞した村を活性化するという前村長の路線を引き継ぐことを考えると、お前に出てもうしかなかった。お前は村を出た方がいい)

片桐家に対する悪口が勝利者側から聞こえる。地元には耐えられないだろう。父、藤太郎は大阪府庁へ就職することをすすめた。ちよと、長男の忠信も戻り、家業の「片桐林産」を引き継ぐ決心をしていたので、齊造はこの際、隣接市の羽曳野市に分家して父の命令に従い、府庁に勤めた。

落選したので、税金をがばつと取られると考え、社長を長男の忠信にすることによって免れようとする思いもあった。

私の出会った作品 (70)

杉本武之

◎ 詩人・吉野弘
平均すれば2年に1度くらいの割合で、私は本棚から『吉野弘詩集』（ハルキ文庫）を取り出して読んでいます。

教科書などで彼の代表作「夕焼け」や「祝婚歌」を読んだことのある人は多いと思いますが、吉野弘という詩人は、心の優しい、誠実な人だったと思います。あまり詩を読まない私ですが、例外として、二人の詩人の作品を時々読みます。吉野弘と「素朴な琴」で有名な八木重吉です。彼らの詩が無性に読みたくなる時が周期的にやってくるのです。私はどちらかの詩人の詩集を手にして読み始めます。たちまち心が穏やかになり、一人の人間として誠実に生きたいという気持ちを抱きます。

この指とまれ (313) 氏原朝信
昭和55年度常滑小学校二年二組「どろんこ」
「かさこ地ぞう」(岩崎京子作)の授業(1)
11月22日(土) I・直城②
先生が「かさこ地ぞう」の作文をよんでくれました。みんなじょうずに書いていました。
H・貴子①
二時間目にみんなの「かさこ地ぞう」の作文を先生が読んでくれました。みえちゃんのさいごのほうの文しうがじょうずでした。
子どもたちが書いた「はじめの感想(感想文)」を授業の中で紹介し、子どもたちの感想文を生かしながら、



『吉野弘』

月から復職した。長期の入院中に詩人の富岡啓二を知り親しくなった。その頃から詩を作るようになった。2014年1月に死去。享年88。詩人として

ては長寿だった。これから、私の好きな詩を読んでみましょう。行などを適当に変更しました。
(1)「夕焼け」
「いつものことだが、

「おどろきさんがなぜ動く」という疑問を持っている子が半数ほどいました。読み深めるなか、その疑問を解きほぐすような学習をしてきました。
11月28日(金) O・明子①
体いくでドッジボールをやりました。私はかぜだからやりませんでした。
二時間目、けんきゅうじゅぎょうでした。みんなの先生が来て、私はどきどきしました。
ねえ、おじいさん
おじいさんは、なぜ、おじいさうさまでうごいたか知ってる。やさしいから知ってるよね。それは、かみさまがおじいさうさまでうごいてもいいというゆるしを出してもらったんだ。
M・倫枝②
二時間目に知らない先生がべん強のやり方を見に来たので、みんなはさかしそうに手をあげていました。
12月1日(月) H・朋幸②
国語の時により田くんがあたりました。「あれ、なんだっけな」と言いました。
それで、ぼくはあきだしてしまいました。
何でも言える教室が読み深める授業には必要だと考えていました。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! おはぎ

見て食べて心華やく「花おはぎ」を簡単に作りましょう。お花見シーズンに、ぜひ手作りを楽しんでください。

【直径13cm×深さ6cmの蓋つき丸容器 1個分】

材料

① パックごはん (赤飯)..... 1/2パック
塩..... 一つまみ
② (メーカーの指示通りにレンジで温めた後、塩をひとつまみ加え軽く混ぜて冷ます)
白あん..... 500g
③ フリーズドライワダー (葛、かぼちゃ)..... 適量
④ (製菓材料店や100円ショップで購入できます)
抹茶パウダー..... 適量

準備

手をしっかり洗い、道具類はアルコール除菌します。容器にセロハン(30×30cm)かサランラップを敷いて、④を平らに盛り付ける(食べるときに取り出しやすい)。

作り方

① 白あんを4つに分けて④のパウダーを使い、白あん・抹茶味・イチゴ味・かぼちゃ味になる様よく混ぜる。
② ①を各味ごとに小さめのビニール袋に入れ、袋の端から0.5mmのところに三角に切り落とす。
③ 爪楊枝を左手でつまみ右手に②を持ち、爪楊枝に綿あめを巻き付けるように②を絞りながら手早く巻いていく。好きな大きさまで巻きパッドの裏に仮置きする。(楊枝から外しながら花を並べていく)柔らかなので崩れやすいが、全体に曲線がでて良い。また、サイズも大小あると良い。
④ 容器の赤飯の上に、バターナイフなどを使いパッドから餡フラワーをすくうようにして取り、花を生けるように赤飯の上に彩りよく並べていく。
⑤ 蓋をしてリボンをかければプレゼントにも♪
保存は生ものになりますので、涼しいところで半日を目安にお召し上がりください。

常滑市民文化会館

ホール

Alola Kiu U Ohana 第1回 Ho'ike・二十四日(日) 開場 午後一時 開演 同一時半 終演 午後五時 入場無料 問合せ Aloha Kiu U Ohana ☎090-4166-3802(安井)

特撰落語名人会・二十九日(金・祝) 開場 午後一時十五分 開演 同一時(同四時) 入場 同一時(同四時) 入場 常滑市民文化会館 ☎3513111

展示室

あなたのギャラリー

▼神明小品展・二日(土)〜十四日(木) 午前九時〜午後五時(最終日同二時半) あなたのギャラリー

▼墨彩画展・十四日(木)〜十七日(日) 午前十時〜午後五時(最終日同四時) 第1展示室 問合せ 墨彩画グループ ☎430133(小林)

▼中美会展・二十二日(金)〜二十八日(木) 午前九時(初日同十一時)〜午後五時(最終日同四時) あなたのギャラリー 問合せ 中美会 ☎348449(中村)

▼常滑地区伝統文化いけな親子教室・二十三日(土) 午前九時半〜同十一時 第1展示室 問合せ 常滑地区伝統文化いけな親子教室 ☎05213218985

伊藤

◎とこなめ陶の森資料館

▼作家協会展・十七日(日) 午前九時〜午後五時 無料

▼第3回瀧田家の廻船文書展・二十三日(土)〜六月十二日(日) 午前九時〜午後五時 無料

◎とこなめ陶の森陶芸研究所

▼作家協会展・十七日(日) 午前九時〜午後五時 無料

▼常設展・二十三日(土)〜七月二十四日(日) 午前九時〜午後五時 無料

◎常滑市体育館

▼全知多スプリングカップ 9人制バレーボール大会・十七日(日)

▼春季市民剣道大会・二十四日(日)

▼高校総体バスケット

(2)「生命は」
「生命は、自分自身だけでは完結できないようにつくられているらしい。花も、めしべとおしべが揃っているだけでは不十分で、虫や風が訪れて、めしべとおしべを仲立ちする。生命は、その中に欠如を抱き、それを他者から満たしてもらうのだ。世界は多分、他者の総和。しかし、互いに、欠如を満たすなどとは知りもせず、知らされもせず、ばらまかれている者同士。無関心でいられる間柄。ときにうとましく思うことさえも許されている間柄。そのように世界がゆるやかに構成されているのは、なぜ? 花が咲いている。すぐ近くまで、蛇の姿をした他者が、光をまといながら飛んできている。

私は心の中でわらってやいました。
12月1日(月) H・朋幸②
国語の時により田くんがあたりました。「あれ、なんだっけな」と言いました。
それで、ぼくはあきだしてしまいました。
何でも言える教室が読み深める授業には必要だと考えていました。

少人数での家族葬専用ホール

大阪屋リビング 常滑北

誠意を込めて安心のお手伝い

大阪屋葬祭

TEL0569-35-4949

●わーくりい知多協力店

大阪屋葬祭 検索

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380 TEL0569-73-6341

わが家のニューフェイス



神谷^{まほ}茉穂(7才) 直宏^{なおひろ}(5才) 昌紀^{あきのり}(0才) 武豊町

写真・文	行	お	日	ま	可	母	販	は		生	神	前	こ
	っ	兄	が	だ	愛	さ	や	か					
	て	ち	終	ミ	が	ん	か	り					
	、	わ	ル	ク	っ	は	て	だ					
	サ	ん	る	ク	て	大	も	よ					
	う	と	け	を	く	助	寝	。					
	こ	一	じ	飲	れ	か	ら	僕					
	コ	緒	、	ん	る	り	本	の					
神	に	に	早	で	か	だ	る	特					
谷	乗	公	く	寝	ら	ね	事	校					
	り	園	お	て	嬉	。	。	は					
真	た	に	姉	泣	し	皆	。	、					
里	い	遊	ち	り	い	が	っ	周					
奈	で	び	や	て	ん	僕	と	り					
	す。	に	ん	一	だ	を	お	が					

愛とMy Family



川村^{えま}笑愛(2才) 常滑市

写真・文	旅	ど	息	ど	た	ー	バ	イ						
	行	早	を	寝	く	し	デ	イ		私	ま	リ	で	は
	に	く	っ	て	さ	た	イ	に		は	し	本	す	じ
	行	み	か	い	ん	り	毎	に		バ	。	の	私	め
	き	な	れ	る	ッ	レ	日	デ		。	事	名	相	ま
	た	な	ま	時	バ	て	ス	イ		が	好	前	棒	し
	い	で	す	は	ジ	い	スキ	の		大	き	は	が	て
	な	キ	。	大	イ	ます	スキ	事		。	。	。	で	。
	♡	ン	今	き	！	。	レ	大		。	。	。	。	。
	♡	プ	は	な	！！	。	と	大		。	。	。	。	。
😊	行	行	な	レ	。	呼	き	。	。	。	。	。		
	っ	け	な	と	。	。	り	。	。	。	。	。		
	た	い	た	呼	。	。	ぎ	。	。	。	。	。		
桃		り	け	ぶ	け	で	す	。	。	。	。	。		
音				け			。							

健康管理は新聞配達で!

新聞配達員

大募集

朝刊配達員

月給(配達部数による)
30,000~50,000円

勤務時間

AM2:30~
AM5:00内で
ご希望の
1.5時間程度

勤務日数

週2日~OK



訪問集金でお支払いの
購読者の皆様へ

口座自動
振替払いに
切り替えませんか?



口座振替にすると
お支払いがラクラクあんしん!

メリットたくさん!

- ◎毎月決まった日に引き落とされるからお金の管理がラク!
- ◎忙しい時間に手間を取らない!
- ◎不要な対面を避けられる!

ご利用可能な金融機関

JAバンク・三菱UFJ銀行・ゆうちょ銀行・半田信用金庫・知多信用金庫・西尾信用金庫

各種お問合せはあかい新聞店まで

武豊 ☎0569-72-0356

常滑 ☎0569-35-2861